



# 名寄市立大学 コミュニティケア教育研究センター が設置されました



今年4月に開設した「コミュニティケア教育研究センター」の詳細をお知らせします。

## ◆問い合わせ

名寄市立大学コミュニティケア教育研究センター  
☎01654②4194(内線2111) FAX 01654③3354

### 市立大学の理念と目的

市立大学は、高度な知識と技術および高い倫理性を有し、保健・医療・福祉の連携協働を支え得る専門職を養成するとともに、地域が抱えるさまざまな課題について研究し、地域住民との連携協働により解決していくことを理念・目的としています。

### 道北地域研究所と 地域交流センター

昭和57年には、大学の前身である名寄女子短期大学に「道北地域研究所」が設置され、今日まで30年以上にわたり、地域課題に関する研究を推進してきました。

また、平成18年の市立大学の開学とともに、地域との連携協働を強化し、大学の有する機能を有効かつ積極的に発揮することを目的として「地域交流センター」が設置されました。同センターを通して、数多くの学生や教職員がボランティアをはじめとした地域活動に関わってきました。

これまでも「道北地域研究所」と「地域交流センター」を中心として、地域の課題に取り組んできましたが、平成24年から2つの組織をさらに発展させ、新たな地域との連携協働の拠点を創出する議論が学内で始まり

ました。

栄養、看護、社会福祉、社会保育の4学科を擁する本学は、人間の誕生から死まで生涯にわたるケアのあり方を議論する基盤となり得ます。そして教育、研究、地域貢献、多様な地域・文化との交流等を通して、「ケアの未来をひらく専門職」を養成し、地域の課題解決に不可欠な知的資源を創造することができます。

名寄市をはじめ定住自立圏13市町村を中心とした道北地域において、住民や自治体とともに地域の課題を見いだし、その解決に取り組む、地域社会の発展に貢献していくことは大学の使命であると考えています。



▶道北地域研究所  
市民公開講座

▶地域交流センター  
ボランティア活動

### コミュニティケア教育研究 センターの誕生と役割

平成28年4月、道北地域研究所と地域交流センターとを発展的に統合

し、「コミュニティケア教育研究センター」を設置しました。本センターは、地域との連携協働の基盤整備・充実により教育・研究・地域貢献活動の発展に取り組みます。

本学の有する教育・研究資源を地域社会、特に保健・医療・福祉分野の専門職に提供し、教育・研究・実践の連携と継続的な職能向上に寄与していきます。さらに、地域住民や自治体、企業、団体、医療機関、福祉施設などとともに、地域社会、特に道北地域の課題解決に資する研究を積極的に行っていきます。「ケアの未来をひらく」という本学の理念実現を継続的に下支えすることが本センターの役割であると考えています。

本センターは、教職員や学生はもちろん、地域の皆さまにも開かれた組織です。地域の皆さまと意見交換をしながら、より地域に貢献し得るセンターとして運営していきます。運営や活動に関する情報を提供していきますので、ご意見やご協力をいただければと思います。



▶開所式の様子